

第3号様式の2 (第12条の2関係)

(表)

防火対象物使用開始届出書				
			年 月 日	
東京消防庁 京橋消防署長 殿				
		届出者 住所		
		電話 ()		
		氏名 ㊟		
<p>下記のとおり、防火対象物又はその部分の使用を開始したいので、火災予防条例第56条の2第1項の規定に基づき届け出ます。</p> <p style="text-align: center;">記</p>				
敷地の概要	名称	紙パルプ会館		
	所在地	中央区銀座三丁目9番11号		
	防火地域	用途地域	商業地域	
	敷地面積	1,034.752 m ²		
防火対象物の概要	工事等場所	中央区銀座三丁目9番11号		
	工事等開始日	使用開始日	/ ~ (日間)	
	工事等種別			
	用途	16項 - イ (事務所、会議室、店舗、駐車場等)		
	面積等	建築面積 685.542 m ²	延べ面積 8900.627 m ²	
	構造・階層	鉄骨鉄筋コンクリート耐火構造	地上11階地下2階	
設計・施工者等	設計者	住所	電話 ()	
		氏名		
	施工者	住所	電話 ()	
		氏名		
	防火安全技術講習修了者	住所	電話 ()	
		氏名		
		修了証番号	修了年月日	
		修了課程		
	石油機器技術管理講習修了者	住所	電話 ()	
		氏名		
		修了年月日	修了証番号	
	受付欄		経過欄	

(日本工業規格 A 列 4 番)

(裏)

工事等の概要	<使用用途> <収容人員> 名 <防火管理者> 坂本和人 避難誘導・消防活動従事人員 名 <消防用設備> スプリンクラー・屋内消火栓・自動火災報知設備・誘導灯・消火器等
	配 置 図
2階フェニックスホール 3階会議室 その他 配置図(別紙)	

備考 1 届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
2 同一敷地内に管理権原が同一である2以上の防火対象物がある場合は、主要防火対象物のみ本届出書とし、他は防火対象物の概要欄を別紙として防火対象物ごとに作成し、添付することができる。
3 防火安全技術講習修了者欄は、当該講習修了者が本届書の内容について消防関係法令に適合しているかどうかを調査した場合に記載すること。
4 石油機器技術管理講習修了者欄は、地震動等により作動する安全装置を設けることとされている設備又は器具を設置(変更)する場合に記載すること。
5 欄には、記入しないこと。
6 工事等の概要欄には具体的な工事等の概要を記載すること。
7 配置図欄には防火対象物の配置図を記載すること。